

# まちづくり

KIRAMEKI  
八幡平市商工会  
女性部会報

No. 29  
2023. 2

発行 八幡平市商工会女性部  
八幡平市大更35-63-85  
Tel 0195-76-2040  
Fax 0195-76-2145

## 部長あいさつ



八幡平市商工会  
女性部 部長  
宮野 千栄

新年明けましておめでとうございませう。コロナ禍に見舞われ一進一退が続きますが、早いもので令和も五年になりました。

昨年は、女性部の東北大会が岩手県で開催され、ご時世にも負けず、盛会でした。単商では、女性部の基盤となる部員増強に力を入れた年でした。若手の部員も増え、今後次世代へ向けた部の増強、活動のあり方の見直しを展開していきたいと思っております。

「みんなで楽しく笑顔で」、そしてそれぞれの事業を、地域を八幡平市を元気にしていきたいと思います。今年も女性部活動を通して、お会いしましょうね。

## 午前の部 バスセンターと十三日

令和四年十月四日に、盛岡バスセンターが新たに開業しました。福田パンや阿部魚店など気楽に寄り道したくなる一階、お酒や食事を楽しおもしろいな二階、ホテルやジャズミュージアムが併設した少し大人の雰囲気のある三階。人と地域をつなぐ「ローカルハブ」のコンセプトのとおり、交通拠点機能だけでなく、人が集い楽しむことができる魅力的な施設でした。

続いて、リンベーション小規模商業施設「十三日」での浅野さんの講演では、「まちに無いものは自分

人と人の繋がりを生む  
新たな魅力ある  
まちづくり  
令和4年度  
女性部視察研修  
in盛岡  
令和4年11月18日(金) を目指して!

で作る。何事もまずは動いてみよう！と、とにかく行動が早いことに驚きました。いろいろなる人を巻き込み、「得意や」でできることシエアしながら、辛い時・大変な時の過程すら楽しむという姿勢に、めんどまっつてから、なまっつてから始めようではなく、すぐ動くこと、楽しむことをまねたいと思えました。

(吉田 賀子)

## 午後の部 盛岡中央公園 ピバテラス等施設見学



## 女性部視察研修のスケジュール

- 午前の部
- 10:00 ◆盛岡バスセンター 説明・見学  
株式会社盛岡地域交流センター  
菊池さん、高橋さん
  - 11:00 ◆舟町小規模商業施設「十三日」  
講演：株式会社 モリノバ  
代表取締役 浅野 聡子さん
  - 12:00 ◆昼食(エビスリーシロン)  
/お買い物・施設見学
- 午後の部
- 13:30 ◆盛岡中央公園「ピバテラス」施設見学  
手紡ぎ手織りの学校「Looms」説明
  - 15:00 ◆ピバテラス事業と  
(株)クラシカウンスルさんの取組  
講演：株式会社クラシカウンスル  
代表取締役 水野 ひろ子さん

ピバテラスは幅広い世代が楽しみ、つながり、学びあう場、誰もが心地良くいられる場所であり八幡平市にもあったらいいなと思いで見学しました。ルームスでは平館出身の先生の指導で四人の方が手織りを体験される様子を見学でき、参加してみたいなと感じました。ファーマーズ・フラワーマーケットでは沢山の珍しいお花がありました。ピバテラスの運営事務局の水野さんのご講演では、「てくり」の発行取材を機にルームスに繋がるホームスパンとの出会いや、岩手公園での北

のクラフトフェア等のイベント運営の大変さや喜びなどお話下さいました。企業や行政とも関わり、政策・出版・インターネット等様々な活動されている方なので、女性部会員の工房の方との意見交換を望んでいらっしゃいました。イベントを行う際に気をつける事や沢山の方に参加して頂く為の努力や工夫を知る事ができました。講演会場のソファフェのメッセージ入りワッフルを美味しくいただきました。

グラントオープンには来春、鉄瓶の学校も見たいなと思えます。

(横沢 誠子)



講師プロフィール  
(株)モリノバ 代表取締役  
浅野 聡子氏  
あさの あきこ  
神戸出身、ご主人の転勤を機に盛岡に居住。「盛岡さんぽ」のブログ・書籍が話題に。リンベーション小型複合施設「十三日」を立ち上げる。



▲女性部視察研修に参加の皆さん

講師プロフィール  
(株)クラシカウンスル 代表取締役  
水野 ひろ子氏  
みずの ひろこ  
盛岡の地域誌「てくり」のメンバーで設立。ホームスパンなど伝統工芸の産業振興及び普及のため、教室運営やイベント企画など行う。



講師プロフィール  
(株)クラシカウンスル 代表取締役  
水野 ひろ子氏  
みずの ひろこ  
盛岡の地域誌「てくり」のメンバーで設立。ホームスパンなど伝統工芸の産業振興及び普及のため、教室運営やイベント企画など行う。



発信力・集客力を高める

# SNS活用セミナー

InstagramとLINE公式アカウントを利用した、初歩的なSNS活用セミナーを2回に渡り開催しました。講師に地域事業プロデューサーの田村希さんを迎え、活気のある楽しいセミナーになりました。

## 講師プロフィール

たのしいまち研究所 代表  
田村 希氏  
たむら のぞみ

ウェディングプランナー、ブライダル経営コンサルタント

を経て、北海道千歳市で女性起業家支援に携わる。現在は、八幡平市に移住し、地域事業プロデューサーとしてイベント企画や企業の広報支援を行っている。

Instagramの使い方は知っていましたが、何か面倒くさそうと思っていました。事前準備でアプリを入れておくように言われていたので前日にスマホで操作しました。(特に問題なく終了)  
女性部から八人の参加でしたが他の会員さんも結構いて関心の高さが伺えました。説明と実践で進行しましたが見易いテキストを用意していただいたので分かりやすかったです。  
後日息子に「インスタで店載せたいよ」と報告すると「へえ〜」

## Lesson 1

### Instagramの使い方講座

やさしい基礎編

令和4年7月8日 商工会館



感想コメント

興味はあったのですが、業種的に「何を見てもらえる」と思い設定していなかったのですが、会社の日常を見てもらい知ってもらえきっかけになると勉強になりました。

今までインスタは使用していましたが、使い方がわからなかったのが、今日受講して本当によかったです。お店のアカウントを作り、アピールしていきたいと思います。

Instagramは、以前は見る側のみでしたが、今回始めて自分自身の投稿第一号が出来、SNS時代、視野が広がりました。

## Lesson 2

### LINE公式アカウント開設講座

顧客満足度を  
もっとあげよう

令和4年8月26日 商工会館

講座では基本的な開設・販促活用方法を学びました。「お得意様を育てるツールである」その特徴に興味深々。既存のお客様に友だち登録して頂くことで、商品の紹

と意外だと言わなければかなりの反応。「飲食店とかと違って載せる写真が無いだよね…」と話すところ「ネコの写真でもいいじゃない」と言われました。まさか!と返しましたが、何でもありかなと肩の力が抜け楽しめるような気がします。(宮野 志乃)

感想コメント

簡単そうにみえてやってみると難しかったです。教えてもらいながらだとマキですが…。帰って頑張ってみようと思います。テキストもわかりやすく、とても良かったです。

使いこなせないと分らないけど、これからの自分カラーのサロンを作る一歩にマキそうかと思って。

やはり、何をどのようにコンテンツとして提供していくか考えていきたいと思います。紙媒体との連携も模索したいと思いました。まずはマキるところから始めたいと思います。

介やお得なサービスの配信を継続的に、クーポン発行も可能。QRコードなどで新規の登録を増やせるのも強みだとか。運用の仕方をアレコレ考えながら、手伝わしてもらいつつ、ポチポチといじって機能を確認できました。  
ついに仮のアカウントが開設。登録の案内から、配信・ショップカード発行等のレクチャヤーを受け、後は実践あるのみです!と、意気込んでみたものの、勝負はそこからです。はたして大丈夫でしょうか?~?  
心配はさておき、「顧客満足度アップ」を目指して、即、何かアクションが起こせそうな、ワクワクする講習会でした。(中村 明子)



今年もお天気に恵まれました

家にあつたポインセチアの木を春に切り戻し、エンジェルウィングスと寄せ植えにしました。今年一番の傑作です。(小船 友子)

## 商工会の日・記念事業

# 花いっぱい運動

令和4年  
6月10日(金)  
八幡平市  
サラタファーム



毎年楽しみにしている「花いっぱい運動」ですが、一度も思い通りに育てる事が出来ず挑戦の日々です。  
青年部の方々からお手伝い頂きプランターにペコニアを植えました。きつと各店舗できれいに咲いたことでしょう。  
サラタファームの山崎さんから土に混ぜる肥料と液肥の違いを説明して頂き、あやふやだったことがスッキリとしました。





**第2回 講習会**

## 自分を整える 香りの見つけ方 アロマミスト作り

令和4年9月13日(火)  
八幡平市商工会館

アロマミストに少し興味があり  
楽しみました。

今日の気分はどんな色？今から  
始まる体験にドキドキ、ワクワクっ  
てどんな色だろっ？考えてもなかな  
か出ないものですね。

いよいよミスト作り。二種類か  
ら三種類のエッセンスを混ぜ合わ  
せて、この香りかな？ここの香り  
かなと？迷いました。どんな香り  
が自分を表す香りなのか難しかっ  
たです。

自分の好きな柑橘系の香りにな  
りました。とっても楽しい時間  
でした。本当にありがとうございました。  
(高畑 章子)



**講師プロフィール**  
香りの薬局代表  
佐々木 香織 氏  
ささき かおり

1本の精油との出会いで人生が動いた経験から心が救われる香りを届けたいと「香りの薬局」の名でそれぞれの「あるがまま」へ導く調香セッションを行う。

2020年より八幡平の森で暮らし、自然的で健康的なライフスタイルを追求。

**感想コメント**

とてもせいたく時間でした。八幡平にこんな素敵な先生がいらっしゃるなんてとてもうれしかったです！！

ゆっくりする事がなかったので、気分転換になりました。香りも、自分が思っていたものと違いましたが、良い香りを先生に選んでいただき、よかったです。

市内にアロマのお店があるという事を知っただけで、心強いと思いました。実は、あまり香りの強いのは好きではないので、好きなものだけブレンドが出来て良かったです。

アロマミストを初めてつくりました。たくさんの香りがある事を知り、とてもうれしくなりました。なじみのあるラベンダーやレモンなど、とても悩みましたが、香りでのリラックスしたり、また参加してみたいです。



今年は、女性部のホットコーヒー販売を再開。春といっても東北の遅い春です。まだまだ風は冷たく、「あったかいコーヒー飲みたかったの」と言うお客様の声も聞かれました。  
(羽沢 厚子)

桜松公園に咲く満開の桜と快晴に恵まれ、不動の滝まつりが開催されました。女性部は売店を出展し、舞茸おにぎり、山菜のほか、部員事業所取扱いの各種商品の販売を行いました。コロナ禍の行動制限が緩和され多くのお客様がいらしたこともあり、用意した一部商品がお昼ごろには完売し、慌てて追加発注しました。

**第1回 講習会**

## 令和4年度通常総会& コグニサイズで脳と体の活性化

令和4年4月27日(火)  
八幡平ハイツ

八幡平温泉郷にも春を感じる四月下旬、女性部の総会がありました。すっかり行事も少なくなりました。コロナ禍で皆さんのにこやかな笑顔に会えた喜び。総会も滞りなく

終了楽しい懇親会。今回は歌や踊りは出来ませんでした。久しぶりの会食で横もお話に食事を忘れる程でした。勿論お料理もカラフルに盛り付けしていただき美味しかったですよ。

休憩を挟み公益財団法人岩手県予防医学協会の千枝和貴氏を講師にお迎えし、「脳と体の活性化！楽しくコグニサイズを体験しよう」ということで、少し体を動かしました。(ほぼ椅子に座ったままでしたが笑)簡単に手と足を動かすだ

けです。でもね、これがなかなか。順番通り動かす、喋りながら動かすとなると、五・六人のグループに分かれてやりましたが、あちらこちらで笑い声や「げっ」という奇声が聞こえてきて思わず吹き出してしまいました。たくさん笑って免疫力アップしたかな。

今回の総会では歌ったり踊ったり出来るというですね。(宮野 志乃)



◀コグニステップを実践



【コグニサイズとは】  
国立長寿医療センターが開発した運動と認知課題(計算やしりとりなど)を組み合わせ、認知症予防を目的とした取り組みの総称を現した造語です。

# 不動の滝まつり

令和4年  
5月3日(火・祝)  
桜松公園





# 令和4年度 県女性連リーダ 研修会 レポート

東北六県・北海道  
商工会女性部員交流研修会  
第21回主張発表東北六県・  
北海道ブロック大会  
令和4年  
7月13日(水)  
・14日(木)  
盛岡  
グランドホテル

スローガン『女性の力が地域を創る〜繋がる心・輝く未来〜』を掲げ、東北六県・北海道商工会女性部員交流会が開催された。本年度は岩手県が開催地として、総勢約四百二十名をお迎えした。新型コロナウイルス感染症が拡大後、約三年ぶりの開催となり、感染症対策が万全に施された中で、久しぶりの開催ともあり、会場に集った部員皆様のマスク越しに見える笑顔は、一際輝いていたように思う。女性部員皆様へバンダナが選ばれ、皆様に非常に喜ばれ、会場で早速首に巻く他県



あいさつをする伊藤まり子会長（秋田県）

の部員の方々もいらして嬉しく思った。

交流会は盛岡民踊愛好会遊佐会様によるさんさ踊りで始まった。その後、研修のメインでもある今年で第二十一回目となる主張発表ブロック大会が開催され、東北六県・北海道ブロック内の代表七名が、日頃の女性部活動及び地域振興発展のよき協力者として活動を

通じて得た体験や成果、意見を発表する。何度も発表の練習を重ね、この日を迎えた自信に満ちた発表者の皆様の表情を見て、私も元気を頂いた。今回の最優秀受賞者に、福島県代表の田村市滝根町商工会女性部の石田氏が選ばれた。滝根町商店街で昭和四十年頃から老若男女に愛されてきた木村精肉店のコロッケの復活事業についての発表であった。二代目店主が若くして逝去され、一度商店街から消えてしまったコロッケ、略称で『きむコロ』と呼ばれていた。その後、東日本大震災による原発事故の風評被害などで元気を失った町を再び笑顔に、元気にするためにと思いついたのがきむコロの復活。滝根町の女性部が立ち上がり、長年愛されてきたソウルフードの復刻で、震災前の活力ある感覚を呼び覚ませるのでは？という

理由で、工房を設立し、街の皆さんに再び愛されるソウルフードとなったそう。きむコロという表現も可愛らしく、きむコロ物語という紙芝居もあり、街の小学生との交流活動も出来たとのこと。各自の事業がある中で集い、大きな大儀を果たされたことに感動し、きむコロを通じて若い世代に街のことや大切にしたいポイントを伝承していることも素晴らしい活動である。



お揃いのポロシャツでおもてなし

## 八幡平市地熱染め 簡単アレンジ動画制作

大会記念品として採用された地熱染色染めのバンダナ。参加された皆様に毎日の生活に使っていただきたいという思いから、動画を制作いたしました。

宮野部長と伊藤副部長が、バンダナの簡単アレンジをご紹介します。YouTubeで配信しておりますので、ぜひご覧ください。



記念品のバンダナ

会の後半は、IBC岩手放送のアナウンサーの菊池幸美氏による基調講演を聴講した。方言は地域の宝という内容で、主張大会で張りつめていた空気が一気に変わり、会場内が笑いの渦に包まれた。私は涙が出る程笑ってしまった方もいない。菊池氏のプロの話し方や講演内容の起承転結の明確さ

で、完璧な方言で聴き手を魅了する姿に感銘を受けた。私は一日目の参加のみで、短時間の中での研修ではあったが、東北六県・北海道商工会女性部員の皆様の活力や行動力の源となるエネルギーは各街での女性部活動があつてこそなんだと感じ得た。またぜひ交流会に参加したい。（田村 恵）



地熱染色研究所（物産コーナー）



羽沢製菓（物産コーナー）



商工会女性部  
主張発表岩手県大会

令和4年  
6月1日(水)

ホテル  
外ロボリタン盛岡  
ニューウイング



主張発表の様子

七十九名の参加のもと開催されました。県内四地区代表の方が主張発表され、最優秀賞に金ヶ崎町商工会女性部の平紀子さんが受賞され東北大会へと挑みます。

「熱い思いは誰にも止められない」と題し、ダンシングヒーローの曲に合わせてアレンジした盆踊りで地域の活性化に取り組んだという発表でした。地域の夏祭りには軽トラックをお立ち台にして披露したり、今ではYouTube配信したりと世界まで広がっているそうです。お話を聞いているだけでも

明るい気持ちになり、部員さんのバイタリティが感じられました。

講演は、藤沢町出身の皆川洋一氏。「いなかは宝の山」と題し、藤

沢焼を設立・深置の昔とうふ工房設立・藤沢町民劇団長・また落語家デビューを果たすなど幅広く活躍されており、「生まれた所で楽しくいきる」をモットーに色々なことに挑戦され、宝の山を作り出しているそうです。

人生を楽しく豊かな気持ちを持ち続けるには、やはり自分自身で切り拓いていく大切さを感じる事ができました。(伊藤 規子)

第23回商工会女性部  
全国大会「みやぎ」

令和4年  
10月25日(水)

宮城県  
仙台国際センター  
展示棟

千六百名を超える女性達が集い、華やかに賑やかに盛大に開催されました。

六ブロックの代表による地域振興、まちづくりに貢献する創造性やアイデアに富んだ主張発表：最優秀賞に輝いたのは、なんと！東北・北海道ブロック福島県の滝根町商工会女性部の石田美由紀さん。嬉しい限りです！

そして記念講演は、歌手・俳優でもある中村雅俊さん。七十歳を過ぎたそうですが、立ち振る舞いも素敵でした。

二日目エクスカーションは、陶芸の里加美町で切込焼き(きりごめ)体験で思い思いの一品を作り、十二月末に手元に届きました。

立ち寄った、あ・ら・伊達道の駅は年間三百万人以上の来館があるそう…農産物直売所、大人気のバイキング、地域イベントの常時発信、地域内外の芸達者によるステージショー等盛りだくさん。

ロイズの工場がある北海道当別町と宮城県大崎市岩出山は姉妹都市。岩出山伊達家の当主・伊達邦直が、明治維新後、北海道開拓に身を投じ、当別町の基礎を



切込焼に挑戦

築いたことが縁で交流を深めていることから、ロイズの販売ショップも常設されています。

最後は、江戸時代の仙台藩家臣だった岩出山伊達家が開設した学問所《有備館》と手入れのいき届いた、これまた素敵な庭園：旧有備館及び庭園の名勝で国の史跡および名勝に指定されています。

今大会のテーマ「みやぎの感謝のおもてなし」想いとともにも前へ「参加した私たちもまた、最高の笑顔と心温まるおもてなし」に、全女連はじめ宮城県女連の皆様にご挨拶がございました。

オンラインでのご挨拶があったのに、ご多忙中、会場に駆け付けた越智議員！サプライズでした。

(宮野 千栄)



有備館の見事な借景

葛巻町新庁舎・複合施設を見学  
クリーンエネルギーと酪農の  
新たなまちの取り組み

令和4年  
9月28日(水)



▲葛巻町新庁舎を見学

葛巻町商工会女性部が幹事となり、二十四名の出席でした。道の駅くずまき高原からバス移動で葛巻町役場新庁舎の見学をしました。

なんと五階建て、クリーンエネルギーの町ですので太陽光発電や地中熱を利用。町産木材をふんだんに使い木のぬくもりを感じました。

商工会・信金・図書・サロン・勉強カフェなどの複合型施設として十一月からスタートです。まき×まきホール(三百二十名収容)は、演劇やコンサートを開催でき、たくさんの方が集まる場として楽しみが増えますね。

講演は「空き店舗を利用した町中の賑わい活性化を目指して」と題し、やどり木代表の南館さんのお話で、クラフト市など若い皆さんが元気の出る町づくりに頑張っている事が伝わってきました。お昼はトラットリア葛巻「カール」さんで、おいしいイタリア料理をいただきました。

(遠藤 一子)



✪ 小林 加奈子 | こばやし かなこさん



キッチンカフェ かつば  
★★★

私は、今まで歯科衛生士として仕事をしていたのですが、両親の仕事を継ぐために現在いろいろ勉強中です。

趣味は、お菓子作りや山菜採りですが、これを仕事に生かしながら楽しく頑張っていけるといいなと思っております。

✪ 畠山 由香 | はたけやま ゆかさん



有限会社畠山建築  
★★★

安代地区で木造の新築、増築、改修、解体工事等を請け負っている工務店です。私は設計、申請業務などを担当しています。全く同じ条件の物件はほとんど無いので毎日が学びです。21歳の長男と15歳、9歳の娘がいます。



八幡平市商工会女性部の新しいメンバーを紹介いたします。個性豊かな仲間と活動を通じて一緒に成長していきましょう。

✪ 近藤 律子 | こんどう りつこさん



近藤家畜医院  
★★★

大動物(牛)の病院で経理事務をしております。子育ての11年間を大更で過ごしました。

自分の時間が持てるようになり、何かしなければ!という気持ちになり、最近プランターで花や野菜を育て始めました。自然豊かな八幡平を楽しんでいきたいです。

✪ 高村 麻里 | たかむら まりさん



tamari窯  
★★★

普段使いの陶器の製造、販売や陶芸の体験教室をしています。手仕事の魅力を様々な世代の人に伝えていきたいです。

趣味はコストコに行くことで、数か月に一度の爆買がストレス発散になっています。大きな肉の塊を切り分けて冷凍用に小分けする時間が好きです。

✪ 田村 希 | たむら のぞみさん



たのしいまち研究所  
★★★

昨年、夫の出身地である八幡平へ転入。イベント企画やチラシデザイン、お金をかけずに認知拡大する、企画広報の仕事をしています。女性の起業支援や、子育て支援イベント主催経験有。元ウェディングプランナー。東京出身・4歳7歳2児の母。

✪ 立柳 美加 | たちやなぎ みかさん



ノレグレット  
★★★

2016年から八幡平市藤田牧場の生乳と旬の農作物を使ったソフトクリーム、ジェラートを工房で丁寧に作っています。家族は夫、子どもが18歳、16歳、13歳、義理父母そしてネコ2匹と松尾(タチマン商店)で暮らしています。

新しい趣味は今まで出来なかった、旅行に行き行って新しい物を見たり聞いたり、感じたりしたいです。

✪ 工藤 美也香 | くどう みやかさん



カフェ&スナックFika  
★★★

Fikaとは「甘いものを食べながらコーヒーをのむ」スウェーデンの習慣で、その名前に沿って、豊かな時間と心をつくるお店づくりを心がけています。趣味はカフェ巡りとフィルム写真を撮ることで、将来、八幡平市でイベント企画をするのが目標です。何事も楽しくがモットー!

ご存知ですか?  
ヘアードネーション

岩手県商工会女性部連合会では、今年度からヘアードネーション(病気や事故などで頭髪を失った女性や子供達にウィッグを作る為、髪を提供する事業)事業に取り組むこととなりました。私の男孫2人が役に立てたいと髪を30cm以上伸ばし、ドネーションしました。もし、事業に賛同して下さいの方おりましたら是非、事務局へお問い合わせ下さい。(伊藤 規子)

編集後記

「ウィズコロナ」の時代における女性部活動の変化と模索が続く中、今年には多くの事業を実施することができました。部員皆様の明快な快活で、積極的な姿勢が輝いておりました。その一年の様子を会報で楽しく振り返り、来年度へ期待を抱きつつ、新しく加入した仲間とともに女性部の活発な活動が継続して行われることを願います。(田村 恵)

事業報告 | ボランティア活動

(公財) ジョイセフの母子支援活動(県女性連事業)書き損じはがき58枚、未使用はがき5枚、岩手社会福祉協議会のいわて車いすフレンズ活動支援として使用済み切手970グラムを送付しました。

